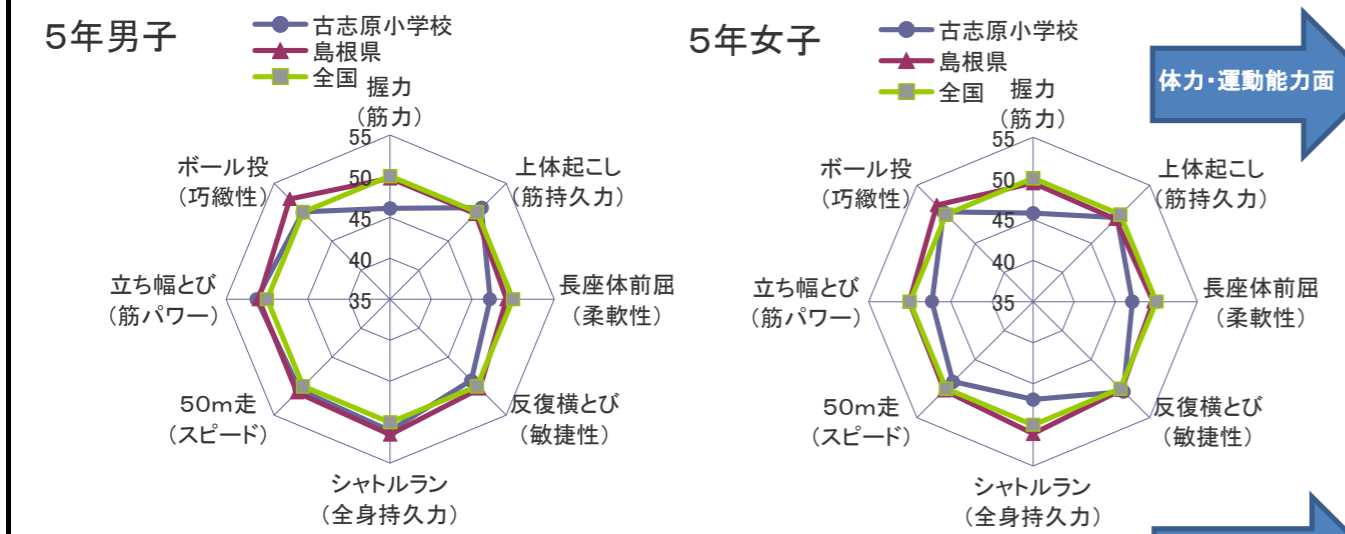
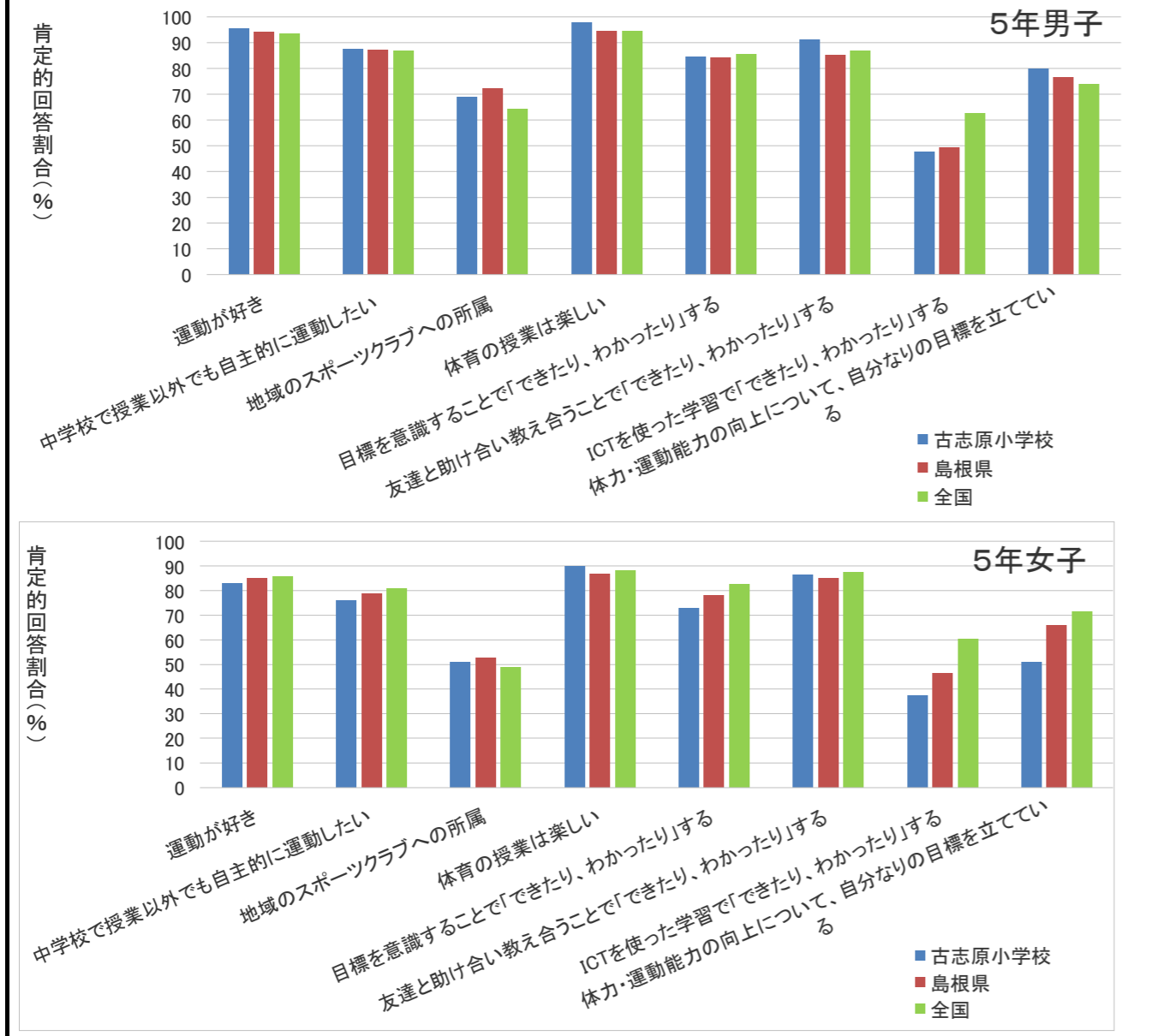


(1) 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果(全国平均を50としたときの比較)



全国体力・運動能力調査、運動習慣等調査<意識調査>の結果  
(体力合計点との相関が指摘されているものや松江市教育委員会として注目しているものを挙げています)



(2) 調査結果の分析

① 体力・運動能力面 全国(偏差値)との比較

	握力(筋力)	上体起こし(筋持久力)	長座体前屈(柔軟性)	反復横とび(敏捷性)	シャトルラン(全身持久力)	50m走(スピード)	立ち幅とび(筋パワー)	ボール投(巧緻性)
男子	-3.9	0.8	-2.8	-1.0	1.0	0.6	1.3	0.0
女子	-4.2	-0.6	-2.9	0.5	-3.1	-1.2	-2.7	0.4

【-5p以上】 【-5~-2p】 【-2~0p】 【0~2p】 【2~5p】 【5p以上】  
弱み ← → 強み

② 意識面 全国(割合%)との比較

	運動が好き	中学校で授業以外でも自主的に運動したい	地域のスポーツクラブへの所属	体育の授業は楽しい	目標を意識することで「できたり、わかったり」する	友達と助け合い教え合うことで「できたり、わかったり」する	ICTを使った学習で「できたり、わかったり」する	体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てている
男子	2.2	0.6	4.5	3.2	-1.2	4.3	-14.8	6.1
女子	-2.7	-4.7	2.0	1.6	-9.7	-1.3	-22.9	-20.5

【-7%以上】 【-7~-3%】 【-3~0%】 【0~3%】 【3~7%】 【7%以上】  
弱み ← → 強み

(3) 令和8年度の方針【学校全体での取組】

○鉄棒運動の学習では、ICTを活用して上手な人の動きを動画で見せることで、子どもたちは見通しをもって学習に取り組むことができたため、令和8年度も継続してICT活用をおこなう。  
○全校体制として運動などに取り組む仕組みを取り入れることができなかったため、令和8年度はふれあい班や委員会活動などを活用して、全校で運動に取り組む仕組みを検討していきたい。